

テーマ① 「学校見学から感じたこと」

オープンスクールで校内を見学後に意見交換を行いました。代表的な意見を、良い点は青、悪い点は赤の吹き出しにまとめました。

- どの学年も英語の授業が充実しているように感じた。
- 習熟度別授業は、ついていけずに授業に参加できず集中できないということがなく、良かった。
- 大きな声であいさつを返してくれる生徒が多い。
- 校内や掲示物が明るくきれいに保たれている。
- 掲示物に行事の写真相が多く、楽しそう。
- 一年生の授業態度が良くなっていた。
- 忘れ物ボックスの中が少ない。
- グランドにテントを設置しているのは、熱中症対策に良い。

など

- 三年生で、社会の授業中に、漢字や数学のドリルをしている者がいた。若干、集中力に欠ける。
- 少人数クラスの態度が悪い。
- 下足場。小学校と違い、子どもの靴も大きくなっているのに、きちんと収納できていない。乱雑な感じがする。
- トイレや手洗い場の清掃が不十分。指導の必要を感じる。
- 観葉植物の手入れがされていないのが気になった。
- 見える場所はきれいだが、隅など掃除しきれっていないのが気になる。

など

テーマ② 「学力向上を目指して～家庭・地域と学校が連携してできること～」

- 小中の連携。子どもたちが自発性を発揮する場面が少ない。小学生の段階から、児童会・生徒会の活動やボランティア活動などを活発に行う。
- 授業に「わかった感(“そうか”という気付き)がほしい。それが「勉強の楽しさ」や「好きな教科」につながる。
- 保護者間のネットワークの形成と、学校との連携。気になる点は保護者間だけでなく、学校とも共有する。
- 休み時間や放課後に図書室を開放し、自主学習を促す。
- 学校からだけでなく、PTA からもメール(情報)を配信する。
- スマホを使った子どもへの働きかけ。ラインを使っている子どもも多く、情報伝達に上手に使えば良い。(例えばタイムライン上に「テスト期間中は放置」と書き込まれると、ほかにも何人かが同じように書き込むなど)